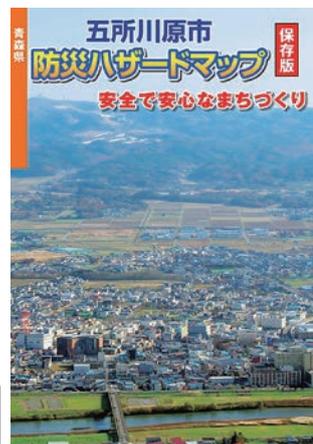


# 9月は「防災月間」です！

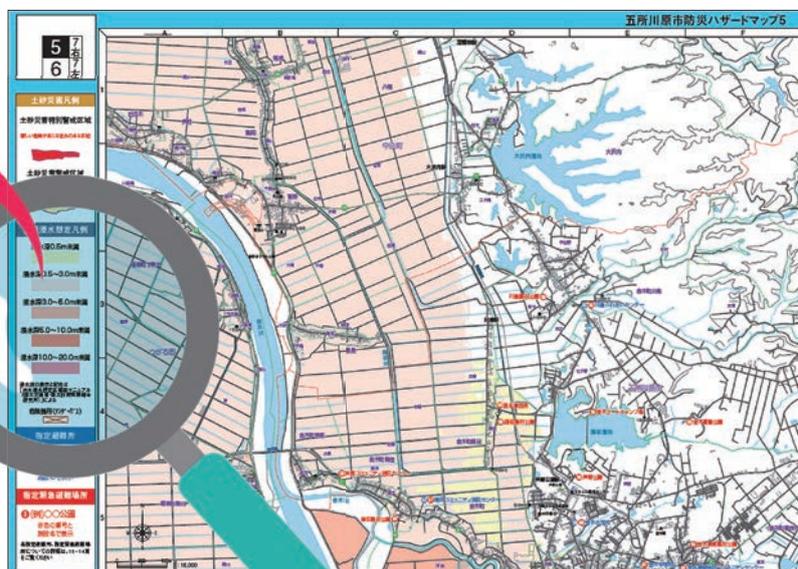
ごしよりんと一緒に、  
ハザードマップの見方と  
次ページの指定避難所一覧を確認して、  
大雨等の災害に備えましょう！



お手元に右の防災ハザードマップを用意してね。

それでは「洪水ハザードマップ」を見てみよう。  
まずは、拡大した凡例を確認するよ。土砂災害  
と河川浸水想定があるよ。指定避難所は青文字で、  
指定緊急避難場所は赤文字で記載しているよ。

土砂災害凡例	
土砂災害特別警戒区域	著しい危険が生じる恐れのある区域
土砂災害警戒区域	危険が生じる恐れのある区域
河川浸水想定凡例	
浸水深0.5m未満	
浸水深0.5～3.0m未満	
浸水深3.0～5.0m未満	
浸水深5.0～10.0m未満	
浸水深10.0～20.0m未満	
浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」による	
危険箇所(アガ-ハス)	
指定避難所	
③ (例)〇〇小学校	青色の番号と施設名で表示
指定緊急避難場所	
③ (例)〇〇公園	赤色の番号と施設名で表示



次に、浸水深を確認するよ。  
凡例の色分けで確認してね。  
浸水深は、浸水した際の地面から水面までの高さのことだよ。



土砂災害特別警戒区域も確認してね。  
警戒する範囲を赤、黄色で色分けしているよ。



問い合わせ先…防災管理課 内線2143